

No. 3095

2024-2025年度

会 長 中村 吉伸
幹 事 菅原 佳典
広報小委員長 川口健太郎



島 海碩 書

第2640地区

例会日 毎週木曜日 12:30
例会場 紀州有田商工会議所6F
事務所 〒649-0304
有田市箕島33-1
紀州有田商工会議所2F
有田ロータリークラブ
Tel (0737) 82-3128
Fax (0737) 82-1020
創 立 昭和34年6月15日
ホームページ <http://www.aridarc.jp>
e-mail office@aridarc.jp

～ 四つのテスト 言行はこれに照らしてから ～

1. 真実かどうか 2. みんなに公平か 3. 好意と友情を深めるか 4. みんなのためになるかどうか



本日のプログラム

令和6年11月28日 第3096回

- ・ 会員卓話：中元 耕一郎君
「ロータリー財団」
- ・ ソング：「我等の生業」

前回の報告（第3095回例会）

開催日 令和6年11月14日(木)

点 鐘 [中村会長]

ゲストの紹介

[クラブ管理運営委員会 上野山(栄)委員長]

ゲスト：加藤 正哉様(有田市立病院 管理者)

ニコニコ箱の報告 [井上SAA]

中村君：加藤正哉先生、ようこそ有田RCへ。BCP勉強させて頂きます。海南東RC50周年記念ゴルフコンペで3位入賞しました。

菅原君：加藤先生、ようこそ有田ロータリークラブへ。本日のBCPについての卓話勉強させていただきます。

石垣君：加藤正哉様、ようこそ有田RCへ。本日の卓話宜しくお願いします。

岩橋君：加藤正哉先生、卓話よろしくお願いします。

上野山(捷)君：加藤正哉様、ようこそ有田RCへお越し下さいました。本日の卓話よろしくお願い致します。

橋爪(正)君：加藤正哉様、本日の卓話よろしくお願いします。

宮井君：加藤正哉様、本日卓話よろしくお願いします。

松村君：加藤正哉様、お話し楽しみにしています。

中元君：加藤先生、本日の卓話よろしくお願いします。

上野山(栄)君：市立病院 加藤先生様、本日はありがとうございます。勉強させて頂きます。

橋爪(誠)君：加藤様、ようこそ有田RCへ。本日よりよろしくお願い致します。

川口君：加藤正哉様、ようこそ有田RCへ。本日の卓話よろしくお願い致します。勉強させて頂きます。

木本君：加藤正哉様、ようこそ有田ロータリークラブへ。本日の卓話宜しくお願い致します。

2024-2025年度クラブ方針

「みんなの力を結集し、
未来に繋がる活動を」

次回のお知らせ

令和6年12月5日 第3097回

- ・ 新入会員卓話：山下 理一郎君
「自己紹介」
- ・ ソング：「君が代」「奉仕の理想」



児嶋君：加藤正哉様、ようこそ有田RCへ。本日の卓話よろしくお願い致します。

手島君：加藤様、本日の卓話宜しくお願い致します。BCP参考にさせていただきます。

福田君：加藤様、本日の卓話よろしくお願いいたします。

井上君：加藤様、本日の卓話宜しくお願いします。

出席報告

[クラブ管理運営委員会 川口委員]

本日の出席者21名/25名

(うち出席規定免除者8名/8名)

会長の時間

[中村会長]

本日の卓話はBCPということですので、防災の面から今日は有田市医師会が有田市と結んでいる災害時の行動マニュアルを紹介させていただきます。地震が起こった場合の初動マニュアルとして、まずはご自身、ご家族、従業員、来院中の患者の安全確認を行い、地震の規模・状況を報道やSNSなどで覚知致します。津波が押し寄せる可能性が高いので、指定された避難場所に向かって速やかに移動します。危険性が無くなり自院に戻れば、建物の被害状況、ライフラインの状況を把握し、各自の診療所での診療が可能かどうかLINE等を利用し医師会長に連絡します。震度6弱以上の地震と確認し、ご自身の診療行為が可能な場合、指定された救護所に自主参集します。救護所は初島小学校と保田小学校の2か所が設定されています。救護所での活動は地震発生後72時間の予定とし、その後は自院復旧に努めるとされています。救護所には各自の判断で最低限必要と思われる医療材料を持参し、可能であれば看護師などのパラメディカルも帯同することとなっています。救護所に参集することが困難であり、自院で何とか負傷者の対応が出来る場合はそのように務める、



という風に決めています。地震が発生する時間や、震度、津波の規模によって行動は全く異なると思われます。しかし行動マニュアルを予め決めておくことは重要であり、皆様方の事業所でも今一度ご確認いただければと思います。

幹事報告 [菅原幹事]

1.2640地区

- ・11月のロータリーレート 153.00円/\$
- ・2023-2024年度 国際ロータリー第2640地区会計報告

2.ロータリー財団

12月3日のギビングチューズデー(寄付の火曜日)寄付のお願い[メール]

【回覧物】

ロータリー米山記念奨学会
ハイライトよねやま 296号

【後方 閲覧/掲示物】

- ・2023-2024年度 国際ロータリー第2640地区会計報告
- ・地区大会選挙人会議 議案書並びに協議事項資料
- ・各クラブ例会変更
- ・議事録
- ・有田経済クラブ通信



本日例会終了後、第1回指名委員会を開催します。

卓 話



有田市立病院 管理者
加藤 正哉 様

「病院のBCPについて」

阪神淡路大震災を経験して、わが国では地域毎に災害拠点病院が整備され、有田医療圏では市立病院がその指定を受けている。その要件は、DMATを保有することや、3日程度の生活資源を備蓄することなどであったが、東日本大震災の後、通常時の6割程度の発電容量のある自家発電機の保有が要件に追加され、同時に災害拠点病院は、被災しても速やかに機能を回復して診療を続けることができるように業務継続計画(BCP)を策定することが提唱された。津波被害をうけた三陸沿岸地域の被災医療機関で、震災後長期に医療提供体制が回復しなかった原因は、津波による病院建物の物理的損害に加え、道路や通信など医療資源以外のインフラが広範囲に障害されたためであり、病院個々の災害対応計画では、いかんともしがたい事が根底にあった。

2016年熊本地震の際には、熊本県内で約6割の医療機関が被災し、ライフライン途絶等の理由で災害超急性期を過ぎた後に、入院診療業務が継続できず転院を要した患者数が1,200人以上と報告され、BCPの整備が課題として再浮上した。厚生労働省は2017年3月にこれまで努力目標であったBCP策定を災害拠点病院の指定要件に追加し、当院でも2019年に策定されている。

従来から用意されていた「災害対策マニュアル」と「BCP」の違いは、災害対策マニュアルが対応する対象は、人命救助や資産を保全するための初動対応が中心なので、現場の医療職が主体となって策定されているのに対し、BCPは文字通り災害発生時に業務継続を念頭においた計画であり、守るべき対象は、①病院の職員、②病院の安全、③医療の継続、④医療の復旧、である。これらに対して責任を持つのは病院の管理運営職なので、病院長と共に事務方が主体となって、業務の作業管理、作業環境管理、健康管理等の視点から診療の継続が実践できる計画を立てなければならない。

病院のBCPが一般企業の業務継続計画と大きく異なる特徴は、発災直後にインフラが低下している状況に、平時以上の医療需要が生じることである。Surge Capacityと称されるこの状況は、資源に基づいたトリアージの概念を導入した計画により着地点を探らなければならないが、津波災害のような、インフラ破壊が著しい災害に対してどのような計画が適切かは未だ模索が続いている。

ロータリー友誌の紹介

[クラブ広報小委員会 橋爪(誠)委員]

【横組】

P5 ステファニーA,アーチック RI会長
メッセージ要約

11月はロータリー財団月間です。ポリオの根絶から平和構築に至るまで財団への継続的な支援が必要です。またグローバル補助金の活用は、クラブの活性化にもつながります。

P7 ロータリー財団 始まりと今

アーチ・クラフ氏の紹介

アーチ・クラフ・ソサエティについての紹介

日本に60人、世界で1500人だそうです。(有田RCに一名いらっしゃいます)

P16 インターアクトクラブの活動紹介とスポンサークラブの薦め

P20 私のロータリーのマジック

会員各々のマジックを紹介して頂いております。

P30 ロータリーアットワーク

P34 ローターアクトの関連記事

少子高齢化に伴い、地域の祭りの中止などインターアクトの地域への想いが紹介されています。

【縦組】

P4 津田梅子(女子英学塾、現 津田塾大学)の創設者の生きざまから、強い信念から生まれる反骨精神

日本におけるジェンダーギャップを縮めていくスピード感を上げていく想いが紹介されています。



委員会報告

※指名委員会[川口委員長]

閉会・点鐘

[中村会長]

日程	12月の例会プログラム
12/5(木)	新入会員卓話 山下 理一郎 君 「自己紹介」
12/12(木)	年次総会
12/19(木)	外部卓話 望月 良男 氏 (前有田市長)
12/26(木)	前期活動報告

海南東RC 創立50周年記念ゴルフ
2024年11月10日(日)



中村会長3位おめでとうございます！

国際ロータリー第2640地区 2024-2024年度 地区大会
日時：2024年11月17日(日) 於：スターゲイトホテル関西エアポート

2024—2025年度地区大会報告

1) 選挙人会議

開催日：令和6年11月16日(土) 16時
場 所：スターゲイトホテル関西エアポート 5F

審議事項

- (1) 2023—2024年度地区財務報告の件
2022年度からの繰越金については確定していないので暫定額として承認する。
- (2) 2027—2028年度ガバナー・ノミニー選出方法の件(承認) 4件反対意見あり
指名委員会は7名のパストガバナー(任期は2025年6月30日)で構成される。
- (3) 2025—2026年度地区大会開催地・開催日の件
開催地：スターゲイトホテル関西エアポート
日 時：未定
- (4) 今次地区大会上程決議案の件(承認)
決議第1号：国際ロータリー会長の示された本年度テーマ推進の件
決議第2号：本地区大会の講師アグネス・チャン氏、宮里唯子氏、綿引万里子氏に感謝する件
決議第3号：地区方針の達成に努力する件
決議第4号：能登を応援する件
決議第5号：2025年大阪・関西万博を応援する件
決議第6号：谷宗光直前ガバナーに感謝する件
決議第7号：2024—2025年度カルガリー国際大会への参加を推進する件
決議第8号：ホストクラブ並びにコ・ホストクラブに感謝する件
- (5) 衛星クラブ会員の地区賦課金の件(承認)
衛星クラブ会員の地区賦課金として一人当たり年額10,000円(下半期入会5,000円)

協議事項

(1) 森本芳宣ガバナー年度の地区資金使途不明金問題について

未だに決算書の提出がない。使途不明金は1900万以上あり、このままでは各クラブの地区大会分担金を増額しなくてはならない。岡本PDGから早期の法的処置、RI理事会に森本氏のパストガバナー資格の剥奪を要請するなどの動議があった。

しかし問題の経緯が十分説明されておらず、当会としては「棄権」とした。

(2) 本会議

開催日: 令和6年11月17日(土) 13時

- ・各部門表彰にて当クラブがロータリー賞を獲得
- ・ロータリー財団表彰者 川口健太郎君 松村秀一君
- ・米山功労者 岩本道弘氏(令和6年6月退会)
- ・基調講演 アグネス・チャン氏「日本のロータリーとDEI」

